

# 令和4年度 第1回士別市人づくり・まちづくり推進協議会

## 議 案

日 時 令和5年3月23日(木) 10時00分～

場 所 士別市役所 3階 議場

1 開 会

2 挨拶

3 委員紹介

4 議 事

(1) 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画 実績報告および計画について 資料1

(2) 第3期士別市男女共同参画行動計画 実績報告および計画について 資料2

5 協 議

(1) 意見交換

6 閉 会

# 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画実施計画

令和3(2021)年度主要施策の検証・評価 . . . . . 1

主な生涯学習施設の利用者の推移 . . . . . 2

令和3(2021)年度事業実績・令和4(2022)年度事業計画 . . . . . 3

1. 令和3(2021)年度主要施策の検証・評価

達成評価			A	B	C	D	E	—	計	士別市人づくり・まちづくり推進本部の評価・検証
主要施策										
学習機会の充実	1. 生涯学習の基盤づくり	件数	12	2	1	1	4	6	26	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じながら、事業等が実施された。達成評価は、「想定以上又は想定どおりの成果が得られた」と「想定した成果はほぼ得られた」で半数を超えた。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、参加者が安全安心に事業に参加できる環境をつくり、コロナ禍における市民の生涯学習の基盤づくりを進めることができた。
		割合	46.2%	7.7%	3.8%	3.8%	15.4%	23.1%	100.0%	
		前年度の割合	19.2%	11.5%	3.9%	11.5%	30.8%	23.1%	100.0%	
	2. 多様な学習機会の提供	件数	10	1	6	3	6	30	56	
		割合	17.9%	1.8%	10.7%	5.3%	10.7%	53.6%	100.0%	
		前年度の割合	10.2%	3.4%	1.7%	5.1%	13.6%	66.1%	100.0%	
学習環境の充実	1. 学習情報提供・相談体制の充実	件数	2	0	0	0	2	2	6	市Facebookやホームページ、暮らしナビを活用しながら、広く市民に学習情報を周知する方法を検討していく。市民の多様な学習相談に対応できるように、生涯学習インストラクターの在り方や研修内容について協議を進めていく。
		割合	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.4%	100.0%	
		前年度の割合	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100.0%	
	2. 学習施設・設備の充実	件数	1	0	0	0	5	3	9	
		割合	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	33.3%	100.0%	
		前年度の割合	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	33.3%	100.0%	
	3. 学習成果を地域還元する仕組みづくり	件数	7	3	0	2	10	5	27	
		割合	26.0%	11.1%	0.0%	7.4%	37.0%	18.5%	100.0%	
		前年度の割合	32.1%	7.1%	3.6%	0.0%	39.3%	17.9%	100.0%	
推進体制の充実	1. 生涯学習推進体制の充実	件数	0	0	0	0	2	1	3	生涯学習のまちづくりにむけて、市民が企画する学習活動の支援を行っていく必要がある。また、行政内部の組織である「人づくり・まちづくり推進本部」において、評価対象事業をPDCAサイクルによる検証を継続し、計画を推進する。
		割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
		前年度の割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
計		件数	32	6	7	6	29	47	127	
		割合	25.2%	4.7%	5.5%	4.7%	22.9%	37.0%	100.0%	
		前年度の割合	20.0%	5.4%	2.3%	4.6%	25.4%	42.3%	100.0%	

達成評価

A:実績値/目標値 おおむね90%以上 想定以上又は想定どおりの成果が得られた。  
 C:実績値/目標値 おおむね70%以上80%未満 想定した成果が十分には得られなかった。  
 E:実績値/目標値 おおむね59%以下 想定した成果が得られなかった。

B:実績値/目標値 おおむね80%以上90%未満 想定した成果はほぼ得られた。  
 D:実績値/目標値 おおむね60%以上70%未満 想定した成果がほぼ得られなかった。  
 —:成果を評価することはできない。

## 2. 主な生涯学習施設の利用者の推移

施設名	令和元(2019)年度		令和2(2020)年度		令和3(2021)年度	
	利用者数	【参考】市民一人あたりの利用回数(利用者数/年度末人口)	利用者数	【参考】市民一人あたりの利用回数(利用者数/年度末人口)	利用者数	【参考】市民一人あたりの利用回数(利用者数/年度末人口)
1 市民文化センター	74,080人	4.03回	27,524人	1.53回	28,811人	1.65回
2 生涯学習情報センター	35,665人	1.94回	19,997人	1.11回	15,550人	0.89回
3 あさひサンライズホール	22,805人	1.24回	11,442人	0.64回	11,734人	0.67回
4 図書館	20,701人	1.13回	17,094人	0.95回	14,323人	0.82回
5 博物館	5,935人	0.32回	2,826人	0.16回	3,397人	0.19回
6 総合体育館	61,086人	3.32回	35,029人	1.95回	38,655人	2.21人
7 総合体育館サブアリーナ	6,028人	0.33回	4,358人	0.24回	集計方法変更により、総合体育館に統合	
8 スポーツ交流館	7,609人	0.41回	11,571人	0.64回	9,592人	0.55回
9 陸上競技場	36,711人	2.00回	21,627人	1.20回	16,030人	0.92回
10 日向スキー場	19,374人	1.05回	14,388人	0.80回	19,947人	1.14回
11 あさひスキー場	38,135人	2.08回	30,914人	1.72回	23,910人	1.37回
12 ふどう野球場	4,878人	0.27回	3,778人	0.21回	4,219人	0.24回
13 天塩川サッカー場	13,373人	0.73回	9,844人	0.55回	8,812人	0.50回
14 南郷プール	9,636人	0.52回	7,291人	0.41回	7,077人	0.40回
15 あさひプール	748人	0.04回	706人	0.04回	660人	0.04回
16 朝日農業者トレーニングセンター	15,067人	0.82回	9,267人	0.52回	9,943人	0.57回
17 ふどう・天塩川パークゴルフ場	8,079人	0.44回	4,677人	0.26回	5,538人	0.32回
18 勤労者センター	26,719人	1.45回	19,707人	1.10回	18,267人	1.04回
19 学校施設開放(スポーツ・文化)	13,560人	0.74回	8,363人	0.47回	20,988人	1.20回
合 計	420,189人		260,403人		257,453人	
	R元.3末人口	18,375人	R2.3末人口	17,967人	R3.3末人口	17,505人

# 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DO)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
<b>1. 生涯学習の基盤づくり</b>															
<b>(1) 家庭教育の充実</b>															
<b>①家庭教育の重要性の理解と拡大</b>															
1	つどいの広場「きら」交流事業	0歳～3歳児と親の「遊び・出会い・情報交換・悩み相談」などの交流の場として子育てを支援する。	保育推進課	継続	生涯学習情報センターいばき(火～土実施 日祝日・年末年始除く)と、あさひ保育園内(火木金実施 月水土日祝日・年末年始除く)の2カ所で開催。	参加者数	士別 3,000人 あさひ 300人	生涯学習情報センターいばき(火～土実施 日祝日・年末年始除く)にて実施。 利用者 親1,032人・子1,165人 あさひ保育園内(火木金実施 月水土日祝日・年末年始除く)にて実施。 利用者 親250人・子270人	士別 2,218人 あさひ 520人	B	生涯学習情報センターいばきの開館日の改定により月曜日の事業実施がなくなる。出生の減少や低年齢から保育園に入園する子が増え、利用人数が減少。また新型コロナウイルス感染症の感染状況により利用が減少。	生涯学習情報センターいばき(火～土実施 日祝日・年末年始除く)とあさひ認定こども園内(火木金実施 月水土日祝日・年末年始除く)の2カ所で開催。	継続	参加者数	士別 2,500人 あさひ 250人
2	子育て講演会	子育てに関する知識の習得と情報収集のための講演会を開催する。	保育推進課	継続	新型コロナウイルス感染症発生の状況により、3密となる講演会の開催が難しいことから、映像使用による知識習得と情報共有を図る。	参加者数	30人	新型コロナウイルス感染症発生の状況により未実施		—	新型コロナウイルス感染症拡大防止により実施していない。	新型コロナウイルス感染症発生の状況により、3密となる講演会の開催が難しいことから、映像使用による知識習得と情報共有を図る。	継続	参加者数	30人
3	子育て支援センター「のら」育児講座	親子観劇、講演会、応急手当、陶芸教室、ホストカード作りなど、地域の親子を対象に子育てに関する情報を提供したり、楽しんで参加できる事業を行う。	保育推進課	継続	育児講座(応急手当、保育士によるミニ講座) 訪問型支援 随時 マタニティDAY・赤ちゃんDAY育児講座(新型コロナウイルス感染症拡大防止により延期・中止対応あり)	参加者数	育児講座20人 訪問型支援25件 マタニティDAY29人 赤ちゃんDAY25人	育児講座(ミニ講話) 87人 訪問型支援 46件 マタニティDAY 29人 赤ちゃんDAY 親59人 子57人	育児講座(ミニ講話) 87人 訪問型支援46件 マタニティDAY29人 赤ちゃんDAY157人	A	マタニティDAY・赤ちゃんDAYでミニ講話を実施。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訪問支援での個人対応を主に行う。	保健師、保育士によるミニ講話 訪問型支援 随時 マタニティDAY・赤ちゃんDAY(新型コロナウイルス感染症拡大防止により延期・中止対応あり)	継続	参加者数	育児講座(ミニ講話) 80人 訪問型支援46件 マタニティDAY20人 赤ちゃんDAY50人
4	ブックスタート事業	親子の絆とコミュニケーションを深める事を目的に4か月の乳児とその保護者に絵本の入った「ブックスタート・パック」をプレゼントする。	図書館	継続	0歳児:80人 3歳児:95人	参加者数	0歳児:80人 3歳児:95人	0歳児:80人 3歳児:83人	0歳児:80人 3歳児:83人	A	絵本との出会いや読み聞かせをとおして、親子のふれあいを深めることや、絵本や物語の世界を楽しむきっかけ作りとなっている。心の栄養を育む事業として継続する。	0歳児:75人 3歳児:90人	継続	参加者数	0歳児:75人 3歳児:90人
5	家庭教育推進事業	家庭教育に関する知識や基本的な生活習慣の向上をめざした学習機会を提供する。	中央公民館 R4より社会教育課	継続	・生活リズムチェックシートとスタンプシートの実施 ・家庭教育つうしんの発行(毎月) ・子どもの基本的な生活習慣の推進(小学校1日入学での啓発)	回数	1回 6回 6回 (6校) (4回)	・生活リズムチェックシートとスタンプシートの実施 ・家庭教育つうしんの発行(毎月) ・家庭教育つうしんの発行(毎月) ・子どもの基本的な生活習慣の推進(小学校1日入学での啓発)	0回 6回 6回 (6校)	A	家庭教育推進員と連携し、家庭教育に係る情報提供に取り組んだ。	・生活リズムチェックシートとスタンプシートの実施 ・家庭教育つうしんの発行(毎月) ・子どもの基本的な生活習慣の推進(小学校1日入学での啓発)	継続	回数	1回 6回 6回 (6校)
<b>②家庭・学校・地域による家庭教育の推進</b>															
6	子ども読書週間事業	子ども読書週間に、親子で図書館を楽しむことができる各種イベントを実施し、親子のふれあいを読書への動機付けを図る。	図書館	継続	4月下旬から5月上旬に各種イベント等実施	参加者数	100人	読み聞かせ会 19人(子ども13人、大人6人) 子ども映画会 8人(子ども5人、大人3人) としよかんクイズ 14人(子ども14名) わくわく広場 6人(子ども4名、保護者2名) 子ども書棚展 1人(大人1名) イベント参加者 48人	48人	E	継続事業として各イベントを計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大での外出自粛等の影響により参加者が減少傾向にある。感染症対策を考慮し、実施内容や期間帯を調整するなど、より気軽に参加できる事業として継続する。	4月下旬から5月上旬に各種イベント等を実施。	継続	参加者数	100人
7	上士別子ども会親子交流事業	スキー教室、親子ふれあいボウリング【卒業を祝うボウリングの集い】など	上士別公民館【R4・R37・体協・上子連共催】	継続	親睦交流会、水泳教室、スキー教室、卒業記念ボウリング大会	参加者数	100人	子ども水泳教室(延47人) スキー教室(延23人) ボウリング(9人) 親睦交流会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	79人	C	新型コロナウイルス感染症感染拡大により、一部の事業を実施することが出来なかった。	親睦交流会、水泳教室、スキー教室、卒業記念ボウリング大会	継続	参加者数	100人
8	多寄子ども会親子交流事業	夏休みのラジオ体操、町内子ども会のスポーツ交流などを通じて、子ども達の創作意欲の向上と、親子の行事参加と子ども連帯の交流を図る。	多寄公民館【多寄子ども会】	継続	7月親子施設見学会、7～8月ラジオ体操会、8月子ども盆踊り、11月親子料理教室、1月子ども会スポーツ交流会開催予定	参加者数	150人	実施事業 ・子ども会ラジオ体操 25名参加 新型コロナウイルス感染症対策により中止した事業 ・スポーツ交流会、親子観察研修、親子料理教室、子ども会盆踊り	実人数25名	E	コロナ禍により、事業の実施自体ができなかったため達成評価もできない。また、コロナが終息しない限り事業の実施も困難であると考える。	7月親子施設見学会、7～8月ラジオ体操会、8月子ども盆踊り、11月親子料理教室、1月子ども会スポーツ交流会開催予定	継続	参加者数	延べ100人
9	温根別子ども会親子交流事業	親子の交流会の実施:お'クリン'大会(2月)	温根別公民館【温子連】	継続	2月上旬 親子ボウリング大会	参加者数	15人	3/26 親子ボウリング大会	15人	A	子どもと保護者が一緒に体験し、交流することができた。	2月上旬 親子ボウリング大会	継続	参加者数	15人
<b>(2) 学校教育の充実</b>															
<b>①社会に開かれた教育課程の推進</b>															
10	コミュニティ・スクールの導入・運営	保護者や地域住民の意向を学校運営に反映させる学校内の協議会を設置し、「地域とともにもある学校」を図る	学校教育課	継続	学校運営協議会を設置	設置数	9協議会	学校運営協議会を設置	9協議会	A		学校運営協議会を設置	継続	設置数	9協議会
11	地域に開かれた学校づくり	学校施設の地域開放、学校行事への参加、地域参観日、学校便りの地域配布など、学校と地域が一体となった活動を展開	学校教育課	継続	学校毎に実施	学校数	10校	学校毎に実施	11校	A		学校毎に実施	継続	学校数	11校
<b>②教育諸条件の整備・充実</b>															
12	教職員研修	指導力の向上を図るため、士別市教育研究会による教職員相互に研究・啓発を行うと共に、教育課程の指導方法に関する調査研究に対する助成を行う。	学校教育課	継続	3回の一斉研修の実施、陸上記録会・音楽発表会の実施	回数	5回	新型コロナウイルス感染症感染拡大のため実施できず	0	—		3回の一斉研修の実施、陸上記録会・音楽発表会の実施	継続	回数	5回

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
<b>(3) 社会教育の充実</b>															
<b>① 青少年教育の充実</b>															
13	こども夢トーク	未来を担う子どもたちのアイデアや意見を市政に反映させるため、市内小学校や中学校を対象に、「こども夢トーク」を実施する。	中央公民館	継続	士別南中、朝日中、多寄小	開催数	3校	朝日中学校 令和3年12月22日 南中学校 令和4年2月25日	2校	D	総合的な学習の時間で郷土について学び、学習成果を基に質問を作成し地域力向上へ向けた提言を行う事ができた。質問の回答作成に時間が必要のため、実施時期の調整が必要である。	小中学校2校	継続	開催数	2校
14	子ども議会	子どもの自由な発想を生かした意見・要望を市政へ反映させるため、市内中学生の「まちづくり」への興味・関心を育むため、「子ども議会」を実施する。	中央公民館	継続	第10回子ども議会(市内4中学校) 士別中・士別南中・上士別中・朝日中 子ども議員 6～8名	提言数	8件	第10回子ども議会(市内4中学校) 士別中・士別南中・上士別中・朝日中 子ども議員7名	7件	B	子ども議員は、議会の仕組みを理解し、実際に自身が提言を行うことで、市政への関心を高めることができた。	第11回子ども議会(市内4中学校) 士別中・士別南中・上士別中・朝日中 子ども議員 6～8名	継続	提言数	8件
15	子ども会リーダー養成	次代を担う子どもたちを地域全体で守り育て、地域子ども会の活性化や子どもたちのネットワーク化を図るため、士子連との共催により、各種リーダー養成事業や交流事業等を実施する。	中央公民館	継続	・士別市子ども会リーダー養成講習会(初級・上級) ・1市2町合同ジュニアリーダー研修会/士別市・剣淵町・和寒町	開催数	4回	・1市2町合同ジュニアリーダー研修会/1期 和寒町	1回	E	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためほぼ全ての事業が中止となった。	・士別市子ども会リーダー養成講習会(初級・上級) ・1市2町合同ジュニアリーダー研修会/士別市・剣淵町・和寒町	継続	開催数	3回
16	しべつチャレンジスクール実行委員会への支援	通学合宿事業を行い、児童の学習習慣・正しい生活習慣の定着や体力向上、児童交流を図る。	社会教育課【実行委員会】	継続	通学合宿事業1回実施。アンケートの「チャレンジスクール終了後、早寝/早起きができますか」の設問で「できている」または「少しできている」と回答する児童の割合を100%とする。	アンケートの割合	100%	新型コロナウイルス感染症感染防止対策を十分に講じることができないため、中止とした。	-	-	新型コロナウイルス感染症感染防止対策を考慮しながら実施方法について検討する。令和4年度からは中央公民館に移管する。	通学合宿事業1回実施。アンケートの「チャレンジスクール終了後、早寝/早起きができますか」の設問で「できている」または「少しできている」と回答する児童の割合を100%とする。	継続	アンケートの割合	100%
17	しべつチャレンジ寺子屋の実施	生活習慣が乱れがちな長期休業期間中に「まちの寺子屋」を開設し、学習習慣の定着を図る。	社会教育課	継続	夏期・冬期休業中に5日間程度実施。教職員・翔雲高生徒による学習・体力向上活動の支援。一日開館を取り入れ、規則正しい生活習慣を身につける。	参加者数	対象学年人数15%	小学3～6年生を対象に望ましい生活習慣、学習習慣定着を目的に実施。 夏：46名 冬：37名 計83名 ※対象学年人数計459名	18%	A	夏期・冬期休業中に5日間程度実施。教職員・翔雲高生徒による学習・体力向上活動の支援。規則正しい生活習慣を身につける。	夏期・冬期休業中に5日間程度実施。教職員・翔雲高生徒による学習・体力向上活動の支援。規則正しい生活習慣を身につける。	継続	参加者数	対象学年人数15%
18	しべつ土曜子ども文化村の実施	有意義な土曜日を過ごすため、地域人材を活用し、文化活動を中心とした体験活動を提供する。	社会教育課 中央公民館 博物館	継続	職業体験館、文化体験館、ふるさと自然歴史体験館の実施	設置数	3館	小学4～6年生の希望者を対象として実施 職業体験館(写真館体験などの職業体験) 4回 延べ66人 職業体験館特別活動「高速道路工事現場見学会」 26人 文化体験館(油絵などの芸術体験) 5回 延べ66人 ふるさと自然歴史体験館(自然観察などの体験) 5回 延べ76名	3館	A	地域の職業や文化団体を講師とし、児童がふるさと士別への愛着がつくよう、外部人材を活用していく。	職業体験館、文化体験館、ふるさと自然歴史体験館の実施	継続	設置数	3館
19	図書館・手づくり絵本教室	手づくり絵本の製作によって、子ども達が本に興味を持ち、読書への動機付けを図る。	図書館	継続	全対象：10名程度	参加者数	10人	参加者 13名(小学生9人、大人4人)	13人	A	感染症対策を考慮した上限定員を満たす形で実施した。今後も絵本づくりをとおして想像力を育み、自分の世界を自由に表現できる事業として継続する。	全対象：10名程度	継続	参加者数	10人
20	租税教室	市内小中学校を対象にパワーポイントやビデオで具体的な事例により、租税の意義や役割を学習し納税の義務に対する理解を深める。	税務課	継続	小学校3校実施	学校数	3校	多寄小学校、糸魚小学校、上士別小学校、士別小学校で実施	4校	A	市内小学校に対し、租税の意義や役割について具体的な事例を用い伝えることで、理解を深めることができた。	小学校3校実施	継続	学校数	3校
<b>② 成人教育の充実</b>															
21	まちづくりふれあいトーク	市民参加による開かれた市政の実現をめざして、行政情報の共有や自治意識の向上を図るため、政策メニューによる講座を開催する	自治環境課	継続	市民ふれあいトークの見直しを行いながら、希望により各講座を開催する。	参加者数	200	市民ふれあいトークのメニュー見直しを行ったが、コロナ禍もあり、開催希望が無く実績なし。	-	-	継続してメニューの見直しを図る。	市民ふれあいトークの見直しを行いながら、希望により各講座を開催する。	継続	参加者数	200
22	士別まちづくり塾	本市の将来を担う人財の育成と各分野で活躍する若者の交流と連携を図る。	中央公民館	継続	士別まちづくり塾の実施	講義数	10回	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実績なし。	-	-	所管を中央公民館から社会教育課に移管する。実施時期を令和4年10月から令和5年9月までの二か年に変更、塾長を市長から教育長へ変更。	本市の将来を担う人財の育成と各分野で活躍する若者の交流と連携を図る。「まちづくり」に関する肯定的な意見が25%増加を目指す	継続	アンケートの割合	25%

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
<b>③高齢者教育の充実</b>															
23	高齢者学習推進事業「学び舎「つくも」	「集い・学び・交流」をとおして、高齢者の生きがいがいづくりと同世代の広い繋がりを構築する。	中央公民館	新規		参加者数	40人	基礎講座3コース(土別学・教養・くらし)を各8講座、計24講座実施。 自主企画活動は2活動(コース、スマホ教室)が発足。 定員80人に対し、登録者数80人(大学関係20人、一般登録60人)。	80人	A	【成果】登録者へのアンケート結果から、各講座に対する評価は比較的高く、対象者のニーズに沿った事業を展開できたと考える。 【課題】コロナ禍の影響により、登録者の交流促進を図ることができなかった。	6月～3月まで基礎講座(北海道学・教養・くらしの各コース10回ずつ)計30回を実施予定。	継続	参加者数	80人
24	公民館講座「高齢者教室」	自らが積極的に健康と生き甲斐を求め、学習意欲を持った高齢者の育成のため、学習機会の提供を行う。	朝日公民館	継続	60歳以上の朝日地区の市民・年間10講座(5月～2月毎月1回)「趣味:生活、社会、軽スポーツ等」 特別事業 6回(5月～9月)「異世代間交流～糸小農園活動支援」	参加者数	160人	あさひクラブ(60歳以上の朝日地区の市民対象)4事業中止(新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止) 特別事業 6回中3回中止(5月～9月)「異世代間交流～糸小農園活動支援」11人	11人	E	全事業10件中7件が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。	60歳以上の朝日地区の市民・年間4講座(5月～2月毎月1回)「趣味:生活、社会、軽スポーツ等」毎月1回の学び舎つくもへの参加 7回(7月～1月)	継続	参加者数	150人
<b>④学校教育と社会教育との連携の推進</b>															
25	総合型スポーツクラブ 学校部活動交流事業	学校部活動とスポーツ少年団体との共通した講演会などを開催し、今後の学社融合の基盤づくりにおける切り口とする	総合体育館【総合型スポーツクラブ】	継続	日程未定で「勝ち弁レシビ(調理実習会)」講師:小松信隆氏を開催予定。	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。	-	-	事業を継続し、事業目的の達成を図る。	日程未定で「勝ち弁レシビ(調理実習会)」講師:小松信隆氏を開催予定。	継続	-	-
<b>⑤道民カレッジの連携推進</b>															
26	道民カレッジの連携推進	各種講座を「道民カレッジ」の連携講座に申請し、市民の学習活動を単位認定することによって、市民の学習活動を助長する。	社会教育課	継続	各種講座、研修会の連携講座の推進 市民への道民カレッジ連携の周知	講座数	50件	公民館や博物館の講座との連携推進を行った。	68件	A	道民カレッジ事務局から、次年度の運用について検討中とする通知あり。	これまでの連携講座に代わり、市町村が実施した講座・講演会などへの参加実績を集約する体制と変更したため、市としての運用方法について検討する。	継続	講座数	50件
<b>2. 多様な学習機会の提供</b>															
<b>(1) 地域課題に対応した学習活動の推進</b>															
<b>①地域課題に対する学習活動の推進</b>															
27	男女共同参画・地域づくりセミナー	男女共同参画の視点からまちづくりの方策を見出し、地域振興に寄与するためのセミナーの開催	企画課	継続	・男女共同参画週間などデジタルサイネージを活用した周知、啓発 ・広報への記事掲載	回数	5回	・男女共同参画週間にあわせてデジタルサイネージで周知 ・広報記事掲載(8回)	8	A	広報やデジタルサイネージなどを活用し、市民に広く啓発を行う。	・男女共同参画週間などデジタルサイネージを活用した周知、啓発 ・広報への記事掲載 ・セミナーの開催	継続	件数	8回
28	まなびとくらしのフェスティバル	行政と各種団体がとともに、暮らしを見直し正しい知識を学びあい再認識するために開催	自治環境課	継続	9月下旬開催。コロナ禍の見通しが立たないが、今年度が開催最終年度となることから、何らかの方法により開催する。	参加者数	500	10月16日に開催 消費生活展50回、ごみ減量化リサイクル展30回	350	C	一定の成果を得たことから本年度の開催をもって廃止(アセス対象事業)		廃止		
29	消費者教育の推進・啓発活動	消費生活に関する自発的な学習を支援する条件整備と併せ、必要な情報を提供し、市民の自主的な組織活動を促進する	自治環境課	継続	各種講座の開催	講座数	50	消費者教育プログラムに基づき、小中高校等における消費者教育及び老人クラブ出前講座を実施した。 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校における開催数が若干減少した。	41	B	老人クラブ等での出前講座や学校での消費者教育をとおして、消費者被害未然防止に寄与した。	各種講座の開催	継続	講座数	50
30	市民手話講習会	広く一般市民と共に手話を学び、聴覚障がい者に対する理解と協力を図る	福祉課	継続	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止から、開催について検討中	-	-	市民手話講習会の開催	15	A	市民対象に手話講習会を実施し、手話を学び、聴覚障がい者に対する理解を深めることができた。	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止から、開催について検討中	継続	参加者数	-
31	災害に強い地域づくり研修会	水害・雪害等の災害時の具体的な対応等について話を聞き、普段から地域でできることは何かを皆で考える機会とする	福祉課【社会福祉協議会】	継続	年1回実施予定	参加者数	50	集合研修は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から実施せず、自治会宛の防災のアンケートを実施した。	53	A	次年度以降各自治会の状況を取りまとめ、情報共有し各自治会の対策の一助とする。	年1回実施予定	継続	参加者数	50
32	地域資源を活用した学校教育の推進	地域を愛する心豊かな子どもたちを育むため、地域の力を学校教育に活用する。	学校教育課	継続	小学校全校で農業学習を実施	学校数	6校	小学校全校で農業学習を実施	6校	A		小学校全校で農業学習を実施	継続	学校数	6校

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DO)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	
33	農業講演会の開催	農業者を対象に講演会を開催し経営の向上を図る	農業振興課	継続	講演会開催予定	参加者数	50	新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から講演会開催を見送った。		—		講演会開催予定	継続	参加者数	50	
34	酪農経営講習会	酪農家を対象に酪農技術及び乳質等の向上を目指すための研修会の開催	畜産林務課【士別市酪農組合連合会(事務局:市)】	継続	R4.2実施予定	参加者数	30	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止		—		R5.2実施予定	継続	参加者数	30	
35	時局講演会	商工業の総合的な改善発達を図るため、地域開発・経済・中小企業に関する講演会の開催	商工労働観光課【士別商工会議所】	継続	実施日及び内容は未定があるが講演会を実施する予定	参加者数	50人	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止		—	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を考慮して今年度の開催について検討する。					
36	市民公開講座の開催	地域医療の充実の一助として講演会形式を主に実施	市立病院経営管理部	継続	新型コロナウイルス感染症の感染動向によるが、当面は開催困難と想定 ※目標設定はこれまでの形式で市民公開講座を開催したとする仮定	参加者数	120人/回	九州大学大学院・筒井裕之教授を招き、R3.8.27開催予定で計画していたが、直前で全国的な新型コロナ感染症の拡大傾向となったため中止		—		新型コロナウイルス感染症の感染対策から、開催手法について検討必要 ※目標設定はこれまでの形式で市民公開講座を開催したとする仮定	継続	参加者数	120人/回	
37	防災講座	防災・減災に対する意識の高揚と知識の向上を図るため、総合防災訓練を実施するなかで、避難所開設や避難所運営、講演会等開催する。	総務課	継続	1 総合防災訓練 新型コロナウイルス感染症収束前における避難共助検証訓練(限定的な避難訓練) 2 防災講話 住民主体の避難所運営への意識づけと避難情報における行動についてHPなどから情報発信	参加者数	約10人	1 総合防災訓練 避難共助計画作成済みの自治会の方と社会福祉協議会及び福祉避難所との連携も確認することができた。 2 防災講話 南小学校(4年生)、糸魚小学校及び翔雲高等学校の避難訓練時に講話を実施	1 総合防災訓練 避難訓練参加者(自治会・社会福祉協議会・福祉施設)10人 2 防災講話 約400人	A	1 総合防災訓練 新型コロナウイルス感染症のため、限定的な避難訓練になってしまった。 次年度以降は、感染対策を実施しつつ、避難訓練のやり方を検討 2 防災講話 被災者の年齢に応じた資料を作成し、講話を実施	1 総合防災訓練 大雨洪水の想定による住民参加型の避難訓練(地域は、別途調整) 2 防災講話 自分の命は自分で守る「自助」と地域の人は地域で守る「共助」の意識を持たせるような教育を実施	継続	参加者数	約50人	
38	地域担当職員制度	行政全体での生涯学習を推進していくために、現状の組織体制のあり方と様々な事業内容の再点検を行い、より能動的な組織へと転換する	自治環境課	継続	●高齢者実態把握調査の実施(75歳以上高齢者世帯) ●地域政策懇談会の開催 ●地域要望への対応	—	—	●高齢者実態把握調査の実施(75歳以上高齢者世帯) ●地域政策懇談会の開催 ●地域要望への対応		—	地域政策懇談会の開催については、各自治会と協議し、新型コロナウイルス感染症の影響もあり実施に至らなかった。	継続	—	—	●高齢者実態把握調査の実施(75歳以上高齢者世帯) ●地域政策懇談会の開催 ●地域要望への対応	
②ボランティア活動の推進																
39	福祉課・士別市中学生・高校生ワークキャンプ	社会福祉への理解と関心を高め、ボランティア活動に取り組むきっかけの場となることを目的とする	福祉課【社会福祉協議会】	継続	年1回実施予定	参加者数	10	中止(新型コロナウイルス感染症の影響による)		—		年1回実施予定	継続	参加者数	10	
(2) 生涯スポーツと健康づくりの推進																
①生涯スポーツの普及																
40	総合型スポーツクラブ指導者養成講習会	全国的に著名な大学教授や総合型先進地の講師を招聘し、講演会などを開催する	総合体育館【総合型クラブ】	継続	日程未定で「実践スポーツ栄養学」講師:小松信隆氏を開催予定。	—	—	「実践スポーツ栄養学」を1回、「バルシューレ体験会」を11回実施した。	延べ395名	—	事業を継続し、事業目的の達成を図る。	日程未定で「実践スポーツ栄養学」講師:小松信隆氏を開催予定。	継続	—	—	
41	スポーツクラブジュニアスポーツクラブ	スポーツを通じて学校の枠を超えた友達づくりを目的に軽スポーツ・文化活動の実践(なんでもスポーツクラブ)	総合体育館【スポーツクラブ】	継続	7月～2月で計16回実施予定。	—	—	なんでもスポーツクラブを全12回開催。	延べ284名	—	新型コロナウイルス感染症の影響で4回中止となったが、感染対策を施すなかでスポーツを楽しむ機会を創出することができた。 事業を継続し、事業目的の達成を図る。	5月～2月で計16回実施予定。	継続	—	—	
42	オリンピックデーラン士別大会の開催	オリンピックデーを記念して、JOCと共催で開催幼児から高齢者までオリンピックと一緒にウォーキング・ジョギング、またワイン会や記録挑戦会などによってスポーツの楽しさを促す。	会館の里・スポーツ推進課【実行委員会】	継続	第30回オリンピックデーラン士別大会を8月29日に開催予定。	参加者数	市人口の5%	新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。	—	—	事業を継続し、事業目的の達成を図る。	第30回オリンピックデーラン士別大会を9月4日に開催予定。	継続	参加者数	市の人口の5%	



## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
43	サフォークランド士別ハーフマラソン大会の開催	市内のトップランナーを招待選手に迎え、ハーフ・10km・5km・2kmの距離で競技する	合宿の里・スポーツ推進課【実行委員会】	継続	新型コロナウイルス感染症の影響で中止を決定。	参加者数	市人口の10%	新型コロナウイルス感染症の影響で中止を決定。	-	-	事業を継続し、事業目的の達成を図る。	第35回サフォークランド士別ハーフマラソン大会を7月24日に開催予定。	継続	参加者数	市人口の10%
44	市民クロスカントリー大会	市民ぐるみによる健康づくりと生涯スポーツの推進を図る	合宿の里・スポーツ推進課	継続	第39回市民クロスカントリー大会を開催予定。	参加者数	市内小中学校児童生徒数の20%	10月3日に新型コロナウイルス感染症感染防止対策を行い、制限をかける中で実施した。	193	A	会場の密集を避けるコースを設定し、保護者が応援しやすい環境を整えた。参加者は、子どもだけではなく、大人も増えて、市民全体の生涯スポーツの推進につながる取り組みとなった。	第40回市民クロスカントリー大会を9月17日に開催予定。	継続	参加者数	204
45	春季クロスカントリー大会	クロスカントリー大会を通じて、健康づくりと生涯スポーツの推進を図る	合宿の里・スポーツ推進課【道北陸上競技協会】	継続	新型コロナウイルス感染症の影響で中止を決定。	-	-	4月29日に第49回士別クロスカントリー大会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。	-	-	2年連続大会が中止となり、道北陸上競技協会と大会のあり方を検討する。	5月1日に第50回士別クロスカントリー大会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。春季クロスカントリー大会の事業を完了する。	完了	-	-
46	士別中央スポーツクラブの育成	新組織のもと中央地区市民のための各種スポーツ振興事業の企画及び実施。なんでもスポーツクラブ・シルバースポーツクラブ・レディーススポーツクラブ、ジュニア団体育成事業、多世代スポーツ交流、指導者研修会	総合体育館	継続	クラブ運営事業、スクール部会事業他を実施予定。	-	-	各事業を実施。	大半の事業を実施	-	事業を継続し、事業目的の達成を図る。	クラブ運営事業、スクール部会事業他を実施予定。	継続	-	-
47	上士別町民スポーツ交流事業	町民の健康増進・地域交流を図る。	上士別公民館【体協・ｽｰｸﾗﾌﾞ】	継続	6/20第66回上士別町民体育の集い(中止)(第3日曜日)	-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	-	-	-	6/19第66回上士別町民体育の集い(中止)(第3日曜日)	継続	参加者数	200人
48	上士別町民冬季スポーツの集い	屋内スポーツを通じて体力増進・地域交流を深める	上士別公民館【ｽｰｸﾗﾌﾞ】	継続	1/23冬季スポーツの集い(第4日曜日)	参加者数	40人	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	-	-	-	1/22冬季スポーツの集い(第4日曜日)	継続	参加者数	40人
49	上士別スポーツクラブの育成	上士別地区市民のために各種スポーツ振興事業の企画及び実施	総合体育館上士別公民館【総合型ｽｰｸﾗﾌﾞ】	継続	6/13春季パークゴルフ大会(中止) 6/20第66回上士別町民体育の集い(中止)	-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	-	-	-	6月 春季パークゴルフ大会 6/19第66回上士別町民体育の集い	継続	参加者数	220人
50	多寄スポーツクラブの育成	全道で最初のスポーツクラブとして設立した総合型地域スポーツクラブ多寄地区住民のために各種スポーツ振興事業の企画及び実施	総合体育館多寄公民館【総合型ｽｰｸﾗﾌﾞ】	継続	5月チャレンジデー参加、11月町民健康教室、3月スノーランタンによる開催の他、公民館や子ども会など地域の各団体との協力による事業開催	-	-	多寄スポーツクラブの判断により、コロナ禍では事業の企画及び実施が困難であると判断した。	-	-	コロナ禍であり事業実施団体の判断により事業の企画及び実施は断念した。	5月チャレンジデー参加、11月町民健康教室、3月スノーランタンによる開催の他、公民館や子ども会など地域の各団体との協力による事業開催	継続	-	-
51	温根別スポーツクラブの育成	温根別地区市民のために各種スポーツ振興事業の企画及び実施	総合体育館温根別公民館【総合型ｽｰｸﾗﾌﾞ】	継続	運動会、パークゴルフ大会ほか予定	-	-	6/19 温根別町民大運動会(小学生・保育園児のみ) 10/2 パークゴルフ大会 10/6 町民ゲートボール大会 12/5 町民卓球大会 3/26 親子ボーリング大会	-	-	-	運動会、パークゴルフ大会ほか予定	継続	-	-
52	チャレンジデーの実施	日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化に向けたきつかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベントの実施	合宿の里・スポーツ推進課	継続	5月26日に「おうちチャレンジデー」を実施。 10月27日に「2021チャレンジデー」を実施。	参加者数	市人口の45%	5月「おうちでチャレンジデー」2,186名参加。 10月「チャレンジデー」4,389名参加。 対戦相手の愛知県みよし市に勝利。	4,389	E	新型コロナウイルス感染症により、5月のチャレンジデーが10月に延期。対戦相手の愛知県みよし市に勝利することができたが、目標参加率には届かなかった。イベントの一過性ではなく、運動の継続による健康増進が課題。	新型コロナウイルス感染症感染対策を行うなかで、ラジオ体操・ポッチャ体験などの集団プログラムを再開するとともに、スポーツ施設の無料開放を行い運動機会を創出する。	継続	参加者数	8,308

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
<b>②健康づくり学習の推進</b>															
53	食育の推進	食の大切さの理解を深め、心身の健康と豊かな人間性を育むため「士別市食育推進計画」に基づく、関連事業を実施する。	保健福祉センター	継続	第3次士別市食育推進計画に基づき、関連機関との連携のもと食育関連事業を実施する。食育イベント等を通じ、市民の食育への関心を高める機会を提供する。	参加者数	100人	まなびと暮らしのフェスティバル内で食育推進計画について周知・普及した。	120人	A	第3次士別市食育推進計画とその概要について来場した市民に周知し、理解を深める機会を提供できた。	市内イベントへのブース出展により、食育の大切さや食育推進計画について、市民に周知・普及する。	継続	参加者数	100人
54	サフォーリズム(仮年度から出張所サフォーリズムへ事業名変更)	介護予防や認知症予防に関する知識と技術を学びながら、元気な体づくりを推進している	いきいき健康センター	継続	出張所サフォーリズム(多寄、温根別、上士別、朝日)は月3回で令和2年度から継続して実施する。	回数	出張所地区(多寄、温根別、上士別、朝日)で毎月3回、年144回の開催	出張所(多寄、温根別、上士別、朝日)で、各地区月3回実施。	111回	C	新型コロナウイルス感染症による宣言時以外は概ね開催すること出来た。新規参加者の増加が課題。	出張所(多寄、温根別、上士別、朝日)で、各地区月3回実施。	継続	回数	144回
55	いきいきサロン事業	心身の介護予防や閉じこもり予防のため、交流・学習の機会を通して地域とのつながりを持ち、高齢になっても自分らしく、生きがいを持って生活ができるよう、市民の集まる場(居場所)を提供する	いきいき健康センター	継続	中央地区は週5日、朝日地区は週1日開催予定。講話、心身の介護予防の運動、手作業などを実施。	回数	237日 615回開催	中央地区は週5日、朝日地区は週1日開催。講話、心身の介護予防の運動、脳トレ、手作業などを実施。	201日 474回	C	交流や外出機会の拡大により心身機能の向上につながっている。達成評価としては「0」としているが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策としての休館、事業の中止によるものである。今後、感染状況も落ち着いてくるが、新規の参加者の増加のため積極的な周知も検討していく必要がある。	中央地区週5日、朝日地区週1日開催し、講話、心身の介護予防の運動、手作業などを実施する。	継続	回数	241日 580回
56	いきいき健康センター介護予防事業(いきいきクラブ)	早期から、運動による介護予防と脳活動の活性化による認知症予防を一体化して取り組む事で、楽しみながら自らの健康づくりを図る。	いきいき健康センター	新規	前期2教室、後期2教室開催。各教室定員15名。	回数	15名×4教室 60名	前期1教室、後期1教室開催。	36回	D	介護予防、認知症予防の知識と楽しみながら身に付けることができた。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、人を集めることは難しいところであるが、事業の形式も含め、新たに介護予防に取り組む人を増やせるよう取り組んでいく。	前期1教室、後期1教室開催。1教室全20回。	継続	回数	40回
57	上士別町民スポーツ交流事業	フォークダンス教室・パークゴルフ交流会と大会・歩くスキー教室・ゲートボール・卓球などにより、町民の健康増進と交流を図る。	上士別公民館	継続	6/20第66回上士別町民体育の集い(中止)(第3日曜日)	-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	-	-	-	6/19第66回上士別町民体育の集い(第3日曜日)	継続	参加者数	200人
58	上士別町民冬季スポーツの集い	屋内スポーツを通じて体力増進・地域交流を深める	上士別公民館【ｽｰｶﾞﾗﾝ】	継続	1/23冬季スポーツの集い(第4日曜日)	参加者数	40人	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	-	-	-	1/22冬季スポーツの集い(第4日曜日)	継続	参加者数	40人
59	多寄町民スポーツ交流事業	ミニバレーボール大会・パークゴルフ交流会と大会・卓球大会・スキー大会などにより、町民の健康増進と交流を図る。	多寄公民館【多寄パークゴルフ協会ほか】	継続	7月下旬町民PG大会、8月上旬交通防犯PG大会、11月町民卓球大会、11月町民ミニバレー大会、2月町民ｽｰ大会、3月雪原ウォーク	参加者数	200人	実施事業・雪原ウォーク 新型コロナウイルス感染症対策により中止した事業・パークゴルフ大会(町民・防犯)ミニバレー・卓球・スキー大会・スキー教室	16名	E	コロナ禍により、事業の実施自体ができなかったため達成評価もできない。また、コロナが終息しない限り事業の実施も困難であると考える。	7月下旬町民PG大会、8月上旬交通防犯PG大会、11月町民卓球大会、11月町民ミニバレー大会、2月町民ｽｰ大会、3月雪原ウォーク	継続	参加者数	200人
60	町民ふれあいフェスティバル	競技を通じ、地域住民の交流と親睦を図る。	多寄公民館【多寄町体育協会・多寄保育園】	継続	6/16町民ふれあいフェスティバル	参加者数	300人	新型コロナウイルス感染症対策により中止	-	-	-	6/16町民ふれあいフェスティバル(名称変更の可能性有)	継続	参加者数	200人
61	温根別町民スポーツ交流事業	卓球教室・ゲートボール大会・ｽｰ大会・卓球大会・PG大会などにより、町民の健康増進と交流を図る。	温根別町公民館【温根別ｽｰｸﾞﾗﾝと共催】	継続	7/26 パークゴルフ大会(神社祭典杯と同日開催) 9月下旬 町民ゲートボール大会 12月上旬 卓球教室 12月中旬 カーリング教室 1月上旬 子どもスキー教室	参加者数	15人 15人 20人 15人 12人	10/2 パークゴルフ大会(スポーツクラブ会長杯と同日開催) 10/6 町民ゲートボール大会 11/30 卓球教室 12/18 カーリング教室 1/7 子どもスキー教室	13人 16人 14人 11人 12人	A	概ね参加者も集まり、成果を得ることができた。	7/26 パークゴルフ大会(神社祭典杯と同日開催) 9月下旬 町民ゲートボール大会 12月上旬 卓球教室 1月上旬 子どもスキー教室	継続	参加者数	15人 20人 12人
62	温根別町民体育大会	自治会単位のチーム編成で開催	温根別公民館【温根別ｽｰｸﾞﾗﾝ主催】	継続	6/26 温根別町民大運動会(新型コロナウイルス感染症により、住民参加は中止、小学生保育園児のみ参加)	参加者数	中止	6/26 温根別町民大運動会(新型コロナウイルス感染症により、住民参加は中止、小学生保育園児のみ参加)	中止	-	-	6/18 温根別町民大運動会	継続	参加者数	100人
63	体力づくり推進事業	スポーツの生活化を図る	地域教育課(合宿の里・スポーツ推進課 朝日)	継続	水泳教室(8月上旬の3日間) 基礎スキー教室(1月下旬~2月中旬のうち6日間) 宣言タイムマラソン(10月)	参加者数	水泳教室 70人 スキー教室 100人 宣言タイムマラソン 40人	水泳教室(8月2日、3日) 基礎スキー教室(1月6日、11日、17日、20日) 宣言タイムマラソン(10月10日)	水泳教室 延27人 基礎スキー教室 延81人 宣言タイムマラソン 49人	C	水泳教室は夏休み期間減のため3日間予定を2日間にしたため目標値を下回ったが、日割りで見ると概ね事業目的を達成した。	水泳教室(8月上旬の3日間) 基礎スキー教室(1月下旬~2月中旬のうち6日間) 宣言タイムマラソン(10月)	継続	参加者数	水泳教室 70人 スキー教室 100人 宣言タイムマラソン 40人

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
64	朝日町体育協会主催事業助成	スポーツへの参加意欲と連帯感の高揚を図る	地域教育課(合宿の里・スポーツ推進課 朝日※体育協会)	継続	体育まつり(9月予定) 300人 町民駅伝(9月) 40人 冬季スポーツ(3月) 300人	参加者数	体育まつり 300人 町民駅伝 40人 冬季スポーツ300人	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止	-	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。	体育まつり 300人 町民駅伝(9月) 40人 冬季スポーツ(3月) 300人	継続	参加者数	体育まつり 300人 町民駅伝 40人 冬季スポーツ300人
65	健康づくり講演会	生活習慣病対策として健康づくり講演会を開催し、市民の健康づくりを推進する。	保健福祉センター	継続	士別市健康アドバイザーの日本医療大学 総長 島本和明氏による講演会を実施する。コロナ禍の影響の中実施するか否かについては7月に判断する。	参加者数	200人	昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により講演会を中止とした。	-	-	新たにデルタ株の感染が疑われる事例が札幌市で確認され、感染の再拡大防止が求められた事などを勘案し、3年度についても講演会の開催は難しいと判断した。	士別市健康アドバイザーの日本医療大学 総長 島本和明氏による講演会を実施する。コロナにより人数制限も検討	継続	参加者数	100人
(3) 芸術文化・郷土学習の推進と交流活動による理解拡大															
① 芸術文化活動の推進															
66	文化創作活動補助事業	各種団体が行う文化関係事業に対し事業補助金を交付し、市民の自主的な文化活動を支援する	社会教育課	継続	対象文化団体に対し、補助金を交付	件数	3件	実績なし	0件	E	制度の周知を進める。	対象文化団体に対し、補助金を交付	継続	件数	3件
67	子ども芸術劇場	芸術鑑賞を通して小中学生の情操の涵養を図る	地域教育課	継続	学校支援舞台芸術WS実施(ダンス・和太鼓など) 学校芸術鑑賞公演実施(民族音楽・声楽コンサートなど)※事業は指定管理者の舞臺舎に移管する	参加者数	1,200人	学校支援舞台芸術WS(ダンス・和太鼓など) 67コマ・2,021人	2021人	A	学校へのアウトリーチや芸術鑑賞、各種WSを通して小中学生の情操の涵養を図る	学校支援舞台芸術WS実施(ダンス・和太鼓など) 学校芸術鑑賞公演実施(民族音楽・声楽コンサートなど)※事業は指定管理者の舞臺舎に移管する	継続	参加者数	1,200人
68	生涯学習フェスティバルの開催	いぶきが芸術・文化・交流などさまざまな活動の拠点として、市民参加のイベントを開催し人づくり・まちづくり活動を推進する	生涯学習情報センター	継続	参加者数350人	参加者数	350人	新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、芸能発表及お茶会、陶芸教室、七宝体験については中止し、作品展示のみを実施。7月1日～7月30日まで作品展示数121点	220人	D	感染拡大を防止するために、芸能発表、各体験を中止した。次年度以降、感染症対策を適切に行った上での開催を計画し、市内の文化芸能発表の場としての継続と発展を図る。	創作作品の展示の他、感染症対策を勘案した上で実施可能と判断できる芸能発表等のイベントを計画する。参加者数350人	継続	参加者数	350人
69	市民総合文化祭	市民の文化・芸術の総合発表	中央公民館	継続	10月下旬～11/3開催予定	参加者数	3,600人	参加団体と協議し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止。 児童・生徒の作品発表の場として、作品展を実施。 あわせて土曜子ども文化村の作品を展示。	来場者191人 作品数335点	E	コロナ禍における開催方法、対応策が課題。	10月下旬～11月3日開催予定	継続	参加者数	3,600人
70	上士別地区文化祭	文化祭を通じて地域の文化を見つめると共に地域交流を深める	上士別公民館【実行委員会共催】	継続	11/1作品展示会・お茶会 11/3芸能発表会	参加者数	300人	小規模ながら展示会のみ実施した。芸能発表会およびお茶会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。	-	-	展示会を通じて地域交流や文化の振興を図ることができた。	11/1作品展示会・お茶会 11/3芸能発表会	継続	参加者数	300人
71	多寄町文化祭	多寄町民による文化活動発表の場	多寄公民館【文化祭実行委員会】	継続	10月、11月開催予定	参加者数	350人	新型コロナウイルス感染症対策により中止	-	-	コロナ禍により、事業の実施自体ができなかったため達成評価もできない。また、コロナが終息しない限り事業の実施も困難であると考える。	10月、11月開催予定	継続	参加者数	350人
72	『文集たよる』の発行	年1回発行	多寄公民館【文集たよるの会】	継続	3月に発行予定	発行数	1回	第39号を令和3年3月に発行 80部作成	1回	A	当初100部の発行予定であったが、『文集たよるの会』の会計状況を勘案し80部としたが発行には至った	3月に発行予定	継続	発行数	1回
73	士別市総合文化祭温根別会場	地域住民の芸能発表、作品展示、陶芸など体験コーナーの開催	温根別公民館	継続	11月下旬 総合文化祭	参加者数	200人	11/1～11/8 総合文化祭としては中止となったが、公民館講座作品展として、絵手紙・ドライフラワーアレンジメント教室で作成したものを、出張所で展示。	43人	E	中止となった文化祭の代替企画として行い、観覧者からは好評であった。	10月下旬 総合文化祭	継続	参加者数	150人
74	朝日地区町民文化祭	地域住民の作品展示、文化活動の発表への支援	朝日公民館	継続	作品展示会、芸能発表会他(11月)	参加者数	1,000人	作品展示 延178人・454点 芸能発表出演者 延べ61人 お茶会 90人 来場者 延べ352人	653人	D	地域住民の文化芸術活動発表の場と文化芸術に触れる機会を提供でき、鑑賞者等にも自ら文化活動を行うきっかけを与えている。	作品展示会、芸能発表会他(11月)	継続	参加者数	1,000人
75	サンライズホール自主企画事業(鑑賞型事業)	優れた舞台を間近に観る機会の提供	地域教育課	継続	【鑑賞型事業】音楽、演劇、芸能等プロアーティストの公演、演劇鑑賞ツアー ※事業は指定管理者の舞臺舎に移管する	参加者数	1,400人	【鑑賞型事業】音楽、演劇、芸能等プロアーティストの公演、演劇鑑賞ツアー8公演実施(5公演が新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止)延べ1057人	1057人	C	優れた舞台を間近で観ることで、市民の多様なニーズに対応するとともに、新たな文化活動の創造を助長させている。	【鑑賞型事業】音楽、演劇、芸能等プロアーティストの公演、演劇鑑賞ツアー ※事業は指定管理者の舞臺舎に移管する	継続	参加者数	1,400人
76	サンライズホール自主企画事業(参加型事業)	新たな地域コミュニティの形成や自発的な芸術創造を目的とする機会の提供	地域教育課	継続	【創造型事業】『芝居で遊ばましょ』VOL.19 『学校と子どもと芝居VOL.8』制作、各種一般向けワークショップ、レジデンツ事業(滞在型:鬼太鼓座)	参加者数	1,300人	【創造型事業】『芝居で遊ばましょ』VOL.19 延べ269人 『学校と子どもと芝居VOL.8』制作 延べ24人、劇場祭新型コロナウイルス感染症により中止	293人	E	演劇を中心とした事業展開を行い、結果として幅広い年代・地域の参加者が着実に増え、新たな文化活動の創造を助長させている。	【創造型事業】『芝居で遊ばましょ』VOL.20 『学校と子どもと芝居VOL.10』制作、各種一般向けワークショップ、レジデンツ事業(滞在型:鬼太鼓座)※事業は指定管理者の舞臺舎に移管する	継続	参加者数	600人
② 郷土学習の推進															

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
77	博物館・郷土の歴史や風土に関する学習機会の拡充	教育普及活動の一環として郷土史及び風土を含む士別地域の自然学習機会の提供	博物館	継続	教育普及活動の一環として郷土史及び風土を含む士別地域の自然学習機会の提供	回数	主催講座年間24回 出前講座年間24回 (それぞれ月2回程度を想定)	教育普及活動の一環として郷土史及び風土を含む士別地域の自然学習機会の提供	主催講座: 20回 出前講座: 17回	C	主催講座は、一部新型コロナウイルス感染症対策により中止となった以外は予定どおり実施できた。 出前講座実施回数は目標値を下回ったが、市内学校を中心に実施した。	教育普及活動の一環として郷土史及び風土を含む士別地域の自然学習機会の提供	継続	回数	主催講座年間24回 出前講座年間24回 (それぞれ月2回程度を想定)
<b>③友好都市や国際交流の促進</b>															
78	ゴールバーン市民交流団派遣事業	国際感覚や異文化交流を体得・体験するとともに、市民交流を促進するため、ゴールバーン市との相互交流事業を実施。	企画課	継続	-	-	-	-	-	-	-	-	不定期	-	-
79	高校生短期留学事業	国際感覚や異文化交流を体得・体験するとともに、語学力の向上をめざし、本市高校生のゴールバーン市派遣とG日市からの受け入れを行う。	企画課【各関係団体等】	継続	GMCへの高校生短期留学派遣 ※中止決定済み、翌年度以降の実施を検討	参加者数	6人	※新型コロナウイルス感染症の影響により、短期留学事業を中止とした。	-	-	GMCへの高校生短期留学派遣 ※中止決定済み、翌年度以降の実施を検討 オンライン等での交流を検討	GMCへの高校生短期留学派遣については中止決定済み、翌年度以降の実施を検討	継続	参加者数	-
80	国際交流の推進	地域の国際化と市民の国際交流に対する意識の啓発啓蒙を目的とした講演会などの開催	企画課【士別国際交流協会】	継続	体験ツアーの実施	参加者数	15人	※新型コロナウイルス感染症の影響により、体験ツアーを中止とした。	-	-	実施主体の国際交流協会での事業が終了となるため、別の方法での国際交流の推進を検討 ※国際交流協会解散済み	-	-	-	-
81	人材育成事業	ふるさと創生基金を運用し、人材育成・交流促進のために補助を行う。	企画課	継続	ふるさと創生基金を運用し、人材育成・文化振興・交流促進のために補助を行う。	件数	4件	※新型コロナウイルス感染症の影響により、人材育成・文化振興事業における申請及び相談は無かった。	-	-	制度の周知を進めるとともに、コロナ禍においても団体からの相談等に適切に対応する。	ふるさと創生基金を運用し、人材育成・文化振興・交流促進のために補助を行う。	継続	件数	2件
82	みよし市民交流推進事業	友好都市であるみよし市と文化・スポーツ等の分野で、多世代にわたった市民交流を推進する(人材育成・文化振興事業の活用)	企画課【各関係団体等】	継続	友好都市であるみよし市と文化・スポーツ等の分野で、多世代にわたった市民交流を推進する(人材育成・文化振興事業の活用)	件数	1件	※新型コロナウイルス感染症の影響により、みよし市担当者との意見交換の結果、やむを得ず交流事業を中止とした。	-	-	制度の周知を進めるとともに、コロナ禍においても団体からの相談等に適切に対応する。	友好都市であるみよし市と文化・スポーツ等の分野で、多世代にわたった市民交流を推進する(人材育成・文化振興事業の活用)	継続	件数	1件
<b>1. 学習情報提供・相談体制の充実</b>															
<b>(1) 学習情報提供機能の充実</b>															
<b>①学習情報の収集、提供の一元化</b>															
83	広報しべつ「生涯学習情報」のページの充実	生涯学習情報の収集と、タイムリーな発信を行い、市民が学習しやすい環境を整備する。	社会教育課	継続	各種学習情報の掲載及び情報提供	回数	12回	各種学習情報の掲載及び情報提供	12回	A	-	各種学習情報の掲載及び情報提供	継続	回数	12回
84	生涯学習パンフレットの発行	市民や転入者に対して啓発パンフレットを作成し、配布する。	社会教育課	継続	生涯学習ガイドの更新、発行	発行数	1回	発行なし	0回	E	各社会教育施設の情報を更新しながら、市民や転入者が気軽に生涯学習に取組めるよう、情報発信を行う。	生涯学習ガイドの更新、発行	継続	発行数	1回
<b>②学習情報のネットワーク化</b>															
85	社会教育施設の相互申込み体制づくり	文化センター、生涯学習情報センターの使用申請書を統一するとともに、使用登録団体の情報を共有する。	文化センター 生涯学習情報センター サンライズホール	継続	文化センター、生涯学習情報センターの使用申請書を統一するとともに、使用登録団体の情報を共有する。	-	-	生涯学習情報センター登録団体 27団体	-	-	使用申請書の統一及び使用登録団体の情報共有により、各施設の利用者の利便性の向上に努めた。	文化センター、生涯学習情報センター、サンライズホールの各使用登録団体の情報を共有する。	継続	-	-
<b>(2) 学習相談機能の充実</b>															
<b>①学習相談窓口の充実</b>															
86	生涯学習インストラクターの配置	生涯学習の指導・相談機能の充実のために各課に配置	社会教育課	継続	インストラクターを配置	設置数	40人	インストラクター39名を配置した。	39名	A	適切な配置を検討する。	インストラクターを配置	継続	設置数	40人
<b>②学習指導者の研修の充実</b>															
87	生涯学習インストラクターの活用	生涯学習の指導・相談機能の拡大	社会教育課	継続	研修会の開催	回数	1回	開催なし	0回	E	生涯学習インストラクターの役割を再確認し、市民がどこでも学習できる体制を検討する。	研修会の開催	継続	回数	1回
88	スポーツリーダーバンクの組織化	総合型地域スポーツクラブ設立に伴う指導者の登録と組織化を目指す	総合体育館【総合型クラブ】	継続	日程未定で「実践スポーツ栄養学」講師：小松隆隆氏を開催予定。	-	-	「実践スポーツ栄養学」を1回、「バルシュー体験会」を11回実施した。	延べ395名	-	-	日程未定で「実践スポーツ栄養学」講師：小松隆隆氏を開催予定。	継続	-	-

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(00)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
<b>2. 学習施設・設備の充実</b>															
<b>(1) 学習施設の充実</b>															
<b>① 社会教育施設等の整備・充実</b>															
89	施設の情報通信化	公共施設に無料通信Wi-Fiを設置し、学習環境を充実させる。	社会教育課	継続	公共施設に無料通信Wi-Fiを設置し、学習環境を充実させる。	設置数	10施設	市役所庁舎 生涯学習情報センター いぶき 士別市民文化センター あさひサンライズホール	4施設	E	新型コロナウイルス感染症感染拡大による学校の臨時休業時にオンライン授業の実施等が実施できるような措置の検討を行う。	公共施設に無料通信Wi-Fiを設置し、学習環境を充実させる。	継続	設置数	10施設
90	生涯学習情報センター展示ボランティアの活用	いぶきギャラリー展示に伴う搬入・展示・搬出などへのボランティア活動	生涯学習情報センター	継続	各種展示、イベント開催時に活動の要請をする	—	—	実績なし	—	—	施設を利用した各種展示会等における展示は、主催者側、職員で対応している。ボランティアを要する大規模な展示会等が開催されていないため、未実施となっている。	展示ボランティアの活動を要する展示会等の開催時に活動の要請をする。	継続	件数	—
91	図書館ボランティアの活用	図書の整理、イベントの支援などへのボランティア活動	図書館	継続	図書の清拭・整理、館内環境整備、各種イベントの補助	参加者数	100人	図書の清拭(一般書) 館内の環境整備(飾り付けなど) 図書館イベントの補助、参加 リサイクルフェアの実施にかかる補助	110人	A	これまで継続実施している図書の清拭は、感染症対策の一環とつながっているほか、各種イベントの実施補助など意義を持つ活動となっている。	図書の清拭・整理、館内環境整備、各種イベントの補助。	継続	参加者数	100人
92	博物館施設ボランティア等の活用	13年度発足した博物館ボランティアの育成	博物館	継続	13年度発足した博物館ボランティアの育成	参加者数	活動した人数延べ50人	13年度発足した博物館ボランティアの育成	活動人数：延べ11人	E	新型コロナウイルス感染症対策もあり、実施事務事業の中止や規模縮小など、ボランティアが活動するにあたっての条件が整わなかった。 今後は、コロナの状況を確認したうえで、出来る限りの協力を依頼する。	13年度発足した博物館ボランティアの育成	継続	参加者数	活動した人数延べ50人
<b>② 学校施設の開放・利用促進</b>															
95	学校開放事業(学校体育館)	学校体育館の開放	総合体育館	継続	6校で学校開放を実施。	—	—	士別小、士別南小、士別中、士別南中、多寄小、上士別中を開放	士別小 90回 士別南小 64回 士別中 182回 士別南中 131回 多寄小 157回 上士別中 45回	—	冬期間の利用ニーズが高いことから、利用団体の理解や協力を得ながら調整を図り、活動拠点の提供を進める。	6校で学校開放を実施。	継続	—	—
96	学校開放事業(文化ゾーン)	南中学校・多寄小学校の特別教室を開放することにより、社会教育関係団体に活動の場を提供する	社会教育課	継続	南中学校・多寄小学校の特別教室を開放することにより、社会教育関係団体に活動の場を提供する	件数	20件	利用実績なし	0件	E	利用実績なし	南中学校・多寄小学校の特別教室を開放することにより、社会教育関係団体に活動の場を提供する	継続	件数	20件
<b>(2) 学習施設間のネットワーク</b>															
<b>① 学習施設間の連携</b>															
97	学習施設の連携・情報共有	生涯学習情報誌(サークルメイト)に学習施設の情報を掲載し、共有する。	社会教育課	継続	学習施設の情報を発信する	件数	7件	サークルメイト発行せず	0件	E	次年度のサークルメイト発行時に学習施設の情報を更新・発信する。	学習施設の情報を発信する	継続	件数	7件
<b>② 民間企業や団体等との連携</b>															
98	学習施設での情報の収集	社会教育施設の利用申請によって、企業や団体が実施する学習情報を収集し、必要な情報を市民に提供する。	社会教育課 文化センター 生涯学習情報センター サンライズホール	継続	情報の提供	—	—	—	—	—	—	情報の提供	継続	—	—
99	まなび☆ガイドの発行と活用	社会教育団体等が実施する体験活動を学校、PTA、イベント主催団体等へ届届することで活動の成果を地域で生かす。	社会教育課	継続	まなび☆ガイドの発行、活用	回数	20回	—	3回	E	体験活動の充実のために、サークルメイトの掲載確認時に本資料への掲載希望を確認する。	まなび☆ガイドの発行、活用	継続	回数	20回

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
<b>3. 学習成果を地域還元する仕組みづくり</b>															
<b>(1) 学習発表機会の充実</b>															
<b>① 多様な学習発表機会の提供</b>															
100	いぶきギャラリーの開催	創作活動をしている個人、団体などに、自由な発表の場として開放すると共に、多くの市民に鑑賞の機会を提供する	生涯学習情報センター	継続	年間を通じて利用	参加者数	10,000人	8団体による作品等の展示 延べ364日	5,135人	E	コロナ禍での休館、利用団体の活動自粛等の影響でギャラリーの利用並びに来場者が減少した。市民の創作活動の発表の場や鑑賞機会を提供するため、更なる利用促進を図る。	年間を通じて利用の啓発を行う。	継続	参加者数	10,000人
<b>(2) 学習指導者の養成</b>															
<b>① 指導者の育成・養成</b>															
101	地域リーダーの育成(自治環境課)	福祉・教育・交通安全・環境問題等の地域解決のための、地域リーダーの育成を図る	自治環境課	継続	各種研修会の実施	参加者数	350	①わがまち“しべつ”の未来を語る会の開催(自治連主催) ②町内会活動実践者研修会の開催(自治連主催) ③消費生活サポーター養成講座の開催	①55人 ②19人 ③延べ211人	B	研修会等の開催により、地域リーダーの育成を図った。コロナ禍でもあり、参加数を限定とした結果、目標値を下回った。	各種研修会の実施	継続	参加者数	350
<b>② 講師派遣リストの充実</b>															
102	生涯学習資料「サークルメイト」発行	文化団体の名称等を掲載した「サークルメイト」を作成し、いつでも・どこでも・だれでも学ぶことができる	社会教育課	継続	団体情報の収集	回数	-	隔年発行のため、発行せず。	-	-	インターネットでの掲載方法の検討を進める。	サークルメイトの発行	継続	回数	1回
103	まなび☆ガイドの発行と活用	社会教育団体等が実施する体験活動を学校、PTA、イベント主催団体等へ周知することで活動の成果を地域で生かす。	社会教育課	継続	まなび☆ガイドの発行、活用	回数	20回	流しそめん、缶バッジ機器の貸出が3回	3回	E	体験活動の充実のために、サークルメイトの掲載確認時に本資料への掲載希望を確認する。	まなび☆ガイドの発行、活用	継続	回数	20回
<b>(3) 学校教育での学習活動の提供システムの確立</b>															
<b>① 地域学校協働活動の推進</b>															
104	地域学校協働活動の推進	幅広い地域住民の参画により、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動を行う	社会教育課	継続	地域住民の活動推進	参加者数	人口あたりの協力者数20%	地域住民の活動を推進し、地域住民の学校授業補助などを実施(人口：R4.3月末17,505人)	1650人	E	地域学校協働活動の取組の周知と、学校の推進体制の検討	地域住民の活動推進	継続	参加者数	人口あたりの協力者数15%
105	しべつ土曜子ども文化村の実施	有意義な土曜日を過ごすため、地域人材を活用し、文化活動を中心とした体験活動を提供する。	社会教育課 中央公民館 博物館	新規	積極的な外部人材を講師とした事業の計画	参加者数	45	各館で積極的な外部人材を講師として実施した。	28名	D	積極的な外部人材を講師とした事業の計画	積極的な外部人材を講師とした事業の計画	継続	参加者数	45
<b>(4) 地域コミュニティでの学習活動の推進</b>															
<b>① コミュニティ活動の充実</b>															
106	中央公民館 下士別分館事業	パークゴルフ講習会、町民パークゴルフ大会、パソコン教室、しめ縄作り講習会、スキー教室ほか各種講習会・教室	中央公民館下士別分館	継続	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	講座数	3講座	パークゴルフ講習会、しめ縄作り講習会	3講座	A	講座内容の固定化、参加者数の減少が課題となっている。	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	継続	講座数	3講座
107	中央公民館 中士別分館事業	パークゴルフ講習会、民謡講習会ほか各種講習会・教室	中央公民館中士別分館	継続	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	講座数	2.5講座	パークゴルフ講習会、民謡講習会	25講座	A	講座内容の固定化、参加者数の減少が課題となっている。	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	継続	講座数	25講座
108	中央公民館 武徳分館事業	料理講習会、スポーツ交流会、町民交流会ほか各種講習会・教室	中央公民館武徳分館	継続	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	講座数	4講座	環境問題講習会、しめ縄作り講習会、ストレッチ講習(2回)、ハーバリウム講習会	5講座	A	講座内容の固定化、参加者数の減少が課題となっている。	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	継続	講座数	4講座
109	上士別公民館だより発行	全戸配布適時	上士別公民館	継続	毎月1回(年12回)発行予定	回数	12回	上士別公民館だより発行	10回	B	地域イベントを含め、定期的に情報提供できた。	毎月1回(年12回)発行予定	継続	回数	12回

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PPLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DD)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PPLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
110	上士別町民パークゴルフ大会	パークゴルフを通じて体力増進・地域交流を深める	上士別公民館【体協・ｽｰｯﾌﾟｸﾗﾌﾞ】	継続	6-9月開催	参加者数	40人	6/9中止 7/5、9/6開催	38人	A	地域内のパークゴルフ大会を開催し、競技を通じて健康増進および地域交流を図ることができた。	6-9月開催	継続	参加者数	40人
111	上士別公民館 川南分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	上士別公民館 川南分館	継続	5月環境整備 6月上士別町民体育の集い観戦会 8月川南地区親睦の夕べ 3月川南地区料理講習会	参加者数	80人	4/29環境整備 11/12料理講習会	67人	B	新型コロナウイルス感染症感染拡大により多くの活動を行えなかったが、可能な範囲での分館事業を通じ、生涯学習活動や地域活動の活性化を図ることができた。	5月環境整備 6月上士別町民体育の集い観戦会 8月川南地区親睦の夕べ 3月川南地区料理講習会	継続	参加者数	80人
112	上士別公民館 大和分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	上士別公民館 大和分館	継続	6月春の環境整備 8月大和成美観戦会 9月秋の環境整備 1月子どもカルタ大会	参加者数	150人	6/5、9/3環境整備	40人	E	新型コロナウイルス感染症感染拡大により多くの活動を行えなかったが、可能な範囲での分館事業を通じ、生涯学習活動や地域活動の活性化を図ることができた。	6月春の環境整備 8月大和成美観戦会 9月秋の環境整備 1月子どもカルタ大会	継続	参加者数	150人
113	上士別公民館 兼内分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	上士別公民館 兼内分館	継続	6月環境整備 6月上士別町民体育の集い観戦会 8月環境整備 1月兼内冬の集い	参加者数	80人	7/12環境整備	16人	E	新型コロナウイルス感染症感染拡大により多くの活動を行えなかったが、可能な範囲での分館事業を通じ、生涯学習活動や地域活動の活性化を図ることができた。	6月環境整備 6月上士別町民体育の集い観戦会 8月環境整備 1月兼内冬の集い	継続	参加者数	80人
114	上士別公民館 成美分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	上士別公民館 成美分館	継続	6月環境整備 8月親子体験学習 9月しめ縄づくり講習会 1月親子カルタ大会	参加者数	20人	6/5、9/3環境整備	26人	A	新型コロナウイルス感染症感染拡大により多くの活動を行えなかったが、可能な範囲での分館事業を通じ、生涯学習活動や地域活動の活性化を図ることができた。	6月環境整備 8月親子体験学習 9月しめ縄づくり講習会 1月親子カルタ大会	継続	参加者数	20人
118	多寄公民館だより発行	全戸配布適時	多寄公民館	継続	16回発行予定	発行数	16回	7回発行	7回	E	コロナ禍により、事業の実施が困難であるなか、公民館だよりも記事やお知らせ出来ることが少なく目標値より下回った。	10回発行予定	継続	発行数	10回
119	多寄地域づくり講演会	地区PTAと公民館との共催による講演会の開催	多寄公民館【多寄地区PTA】	継続	未定	参加者数	50人	新型コロナウイルス感染症対策により中止	-	-	コロナ禍により、予定していた講師を3密回避が困難であること理由から断念し、時期をおいて再度、予定の講師以外にもアポイントメントを求めたがコロナ禍を理由に断られ実施を断念した。	未定	継続	参加者数	50人
120	多寄雪まつり	多寄多語協会が主催する「多寄雪まつり」への協力	多寄公民館【多語協会】	継続	2月開催予定	参加者数	300人	主催である多寄多語協会がコロナ禍を理由に開催の中止を決定した。	-	-	主催者の判断により決定したことであり致し方ない結果と判断せざるを得ない。	2月開催予定	継続	参加者数	200人
118	温根別公民館異世代の交流会	小中学生と地域住民がｽｰｯﾌﾟ及び文化活動を通じて交流を図る。	温根別公民館	継続	7月上旬 魚釣り体験 10月上旬 簡芸教室 10月中旬 子ども太鼓教室 12月上旬 卓球教室 1月中旬 もちつき・百人一首	参加者数	15人 18人 10人 12人 15人	7/7 魚釣り体験 10/14 經手紙教室 11/9 子ども太鼓教室 11/30 卓球教室 1/15 もちつき体験	16人 16人 7人 14人 34人	A	概ね参加者も集まり、成果を得ることができた。	10月上旬 陶芸教室 10月中旬 子ども太鼓教室 12月上旬 卓球教室 1月中旬 もちつき	継続	参加者数	15人 8人 15人 20人
119	温根別町公民館だより発行	全戸配布適時	温根別公民館	継続	6回発行	発行数	780枚(6回)	7回発行	910枚	A	地域の情報を定期的に発信することができた。	6回発行	継続	発行数	780枚(6回)
120	温根別公民館 北温分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	温根別公民館 北温分館	継続	開校式・運営委員会、環境整備、料理教室、手芸教室、親子ふれあい祭、閉講式	参加者数	80人	開校式・運営委員会、環境整備、料理教室(中止)、手芸教室(中止)、親子ふれあい祭・閉講式(中止)	49人	D	コロナ禍で中止となった事業もあり、地域の学習活動がなかなかおこなえなかった。	開校式・運営委員会、環境整備、料理教室、手芸教室、親子ふれあい祭・閉講式	継続	参加者数	80人
122	温根別町づくりの会講演会	町づくりの推進を図るため、地域住民対象に開催	温根別公民館	継続	1月下旬～2月上旬開催予定	参加者数	40人	1月下旬～2月上旬開催予定(新型コロナウイルス感染症による中止)	中止	-		1月下旬～2月上旬開催予定	継続	参加者数	40人
123	温根別冬まつり	地元農畜産物の販売などのイベントを開催する	温根別公民館	継続	3月上旬開催予定	参加者数	500人	3/7・3/9 温根別冬まつり(縮小開催)	46人	E	町民限定で、飲食や販売は行わず、感染症対策を行った上で実施。コロナ禍で、色々なイベントが中止になるなか、子ども連には喜んでもらえた。	3月上旬開催予定	継続	参加者数	200人

## 第2期士別市人づくり・まちづくり推進計画【令和3(2021)年度実績・令和4(2022)年度計画】

No	施策・事業名	事業目的・事業概要	担当課【実施主体等】	新規継続	令和3(2021)年度計画(PLAN)	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値	令和3(2021)年度実績(DO)	実績値	達成評価(CHECK)	成果・改善策など(ACTION)	令和4(2022)年度計画(PLAN)	新規継続	目標値(指標)の考え方	目標(指標)値
124	朝日公民館 三栄分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	朝日公民館 三栄分館	継続	ゲートボール大会(7月、8月) 収穫感謝祭(12月) 料理教室(2月) 手芸教室(2月、3月)	参加者数	60人	ゲートボール大会・祭典ゲートボール大会(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止) 料理教室(2/14) パン作り教室(2/7) 手芸教室(3/7)	27人	E	全事業5件中2件が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。	ゲートボール大会(7月、8月) 収穫感謝祭(12月) 料理教室(2月) 手芸教室(2月、3月)	継続	参加者数	60人
125	朝日公民館 壬子分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	朝日公民館 壬子分館	継続	壬子地区運動会(7月) パークゴルフ大会(8月) 料理教室(1月) 手芸教室(11・2月) 室内軽スポーツ(3月)	参加者数	60人	壬子地区運動会・パークゴルフ大会・室内軽スポーツ(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止) 料理教室(3/6) 手芸教室(11/30, 2/26)	18人	E	全事業6件中3件が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。	壬子地区運動会(7月) パークゴルフ大会(8月) 料理教室(1月) 手芸教室(11・2月) 室内軽スポーツ(3月)	継続	参加者数	60人
126	朝日公民館 登和里分館事業	地域住民の生涯学習活動を推進し、地域の活性化を図る。	朝日公民館 登和里分館	継続	登和里地区運動会(6月)、パークゴルフ大会(2月) フラワーアレンジメント(11月) 手芸教室(1月)、新年レクリエーション(1月)、料理教室(2月)	参加者数	110人	登和里地区運動会・パークゴルフ大会・新年レクリエーション(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止) フラワーアレンジメント(11/1) 手芸教室(2/28) 料理教室(3/5)	21人	E	全事業6件中3件が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となった。	登和里地区運動会(6月)、パークゴルフ大会(2月) フラワーアレンジメント(11月) 手芸教室(1月)、新年レクリエーション(1月)、料理教室(2月)	継続	参加者数	110人
<b>②市民活動の交流と連携</b>															
127	市民広場「みなくる」の活動支援	市民サイドの人づくり・まちづくりの推進母体として学習活動・情報発信・交流活動などを幅広い活動を展開し、市民の生涯学習活動を助長する。	社会教育課	継続	-					-					
<b>1. 生涯学習推進体制の充実</b>															
<b>(1) 生涯学習推進基盤の充実</b>															
<b>①市民フォーラム等の開催</b>															
128	まちづくり講演会	講演会・パネルディスカッション・フォーラム等を開催し、生涯学習によるまちづくりに対する市民意識の高揚を図る	社会教育課	継続	-					-					
<b>②自主活動グループの育成</b>															
129	「まちの地域力」推進事業	協働のまちづくりを推進するため、市民の主体的な地域活動や市民団体などの公益的な取り組みに対して支援を行う。	企画課	継続	市民団体(グループ)が行う課題解決等に向けた公益的業務であって、創意工夫による市民への広がりや先駆性・モデル性のある将来的に継続した活動展開が期待できる事業の支援 地域力による地区別計画につなげる	件数	3件	※新型コロナウイルス感染症の影響により、新規事業の相談、受付は無かった。 (継続事業のみの申請があり、1件の申請)	1件	E	制度の周知を進め、新たな取り組みにつながる支援を行う。	市民団体(グループ)が行う課題解決等に向けた公益的業務であって、創意工夫による市民への広がりや先駆性・モデル性のある将来的に継続した活動展開が期待できる事業の支援 地域力による地区別計画につなげる	継続	件数	3件
130	市民学習企画事業(マイプラン・マイスタディ)	市民の主体的な生涯学習の推進を図るため、市民の主体的な生涯学習の推進を図る	中央公民館	継続	随時	件数	7件	1件		E		随時	継続	件数	8件
<b>(2) 生涯学習推進組織の充実</b>															
<b>①「士別市人づくり・まちづくり推進協議会」の充実</b>															
131	「士別市人づくり・まちづくり推進協議会」の充実	生涯学習によるまちづくりを推進するための総合的かつ効果的な条件整備の推進を図り、計画の推進に関して調査研究する	企画課 社会教育課	継続	計画の推進、調査・研究	-									
<b>②「士別市人づくり・まちづくり推進本部」の充実</b>															
132	「人づくり・まちづくり推進本部」の充実	行政全体での生涯学習を推進していくために、施策の実施に関わる協議や総合調整を図る	企画課 社会教育課	継続	事業内容の集約・点検	-									



男女がともにきらめくまちプラン

# 第3期士別市男女共同参画行動計画

平成30（2018）年度～令和7（2025）年度

令和3年度実績・令和4年度計画

## 第3期行動計画 令和3年度実績・令和4年度計画の構成 ※重点項目抜粋

### 1. 人権と男女平等を尊重する意識づくり

<数値目標> 配偶者からの暴力に対する相談窓口の認知度 現状：－ 目標：70%（令和7（2025）年）

- |                   |                        |       |
|-------------------|------------------------|-------|
| (1) 人権の尊重と暴力の根絶   | ①人権に関する啓発の推進           | p 1   |
|                   | ②暴力の根絶に向けた取り組み         | p 2～4 |
| (2) 男女共同参画社会の理解促進 | ①男女共同参画についての啓発・学習活動の推進 | p 5～6 |
|                   | ②男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実 | p 7   |

### 2. 男女の自立を支援する環境づくり

<数値目標> 男性も家事や子育てに積極的に関わり、ワーク・ライフ・バランスを図るべきであると思う人の割合  
現状：80.6%（平成29（2017）年） 目標：90%（令和7（2025）年）

- |                         |                  |     |
|-------------------------|------------------|-----|
| (1) ワーク・ライフ・バランスの<br>推進 | ①家庭生活への男女共同参画の推進 | p 8 |
|                         | ②子育て・介護等の支援の充実   | p 8 |

### 3. 男女共同参画の社会づくり

<数値目標> ・審議会・委員会への女性の登用率（充て職除く） 現状：48.5%（平成27（2017）年） 目標：50%（令和7（2025）年）  
・市の女性管理職の割合 現状20.6%（平成29（2017）年） 目標：25%（令和7（2025）年）

- |                             |                          |      |
|-----------------------------|--------------------------|------|
| (1) 政策や方針決定課程での女性の<br>参画の推進 | ①審議会・委員会などにおける女性登用の促進    | p 9  |
|                             | ②事業所や団体における女性の役職等への登用促進  | p 10 |
|                             | ③女性の社会参画促進に向けた啓発活動と男性の理解 | p 11 |

## 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
1. 人権と男女平等を尊重する意識づくり								
<数値目標> 配偶者からの暴力に対する相談窓口の認知度 現状：- 目標：70% (令和7(2025)年)								
(1) 人権の尊重と暴力の根絶								
①人権に関する啓発の推進								
1	2	子どもの権利に関する周知	こども・子育て 応援課	新規	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発活動や相談体制の充実</li> <li>参加機会の拡大等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次子どもの権利に関する行動計画の参考資料としてアンケート調査を実施(回答率 子ども：79.2% 保護者：72.1%)</li> <li>子どもの権利救済委員会が「救済委員会だより」を3回発行し、市内小・中学校に配付</li> <li>11月に市立図書館で子どもの権利に関する図書を展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの権利に関する認知度を高めるため、市民テラスや市立図書館と連携した新たな普及・啓発活動を実施するとともに、市広報紙での周知、学校や保育所、子どもが集まるイベント等で効果的な啓発・広報活動を実施する。</li> </ul>
2	3	人権相談の実施	自治環境課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>6名の人権擁護委員による随時相談対応(通年)のほか、特設人権相談所の開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6名の人権擁護委員による随時相談対応(通年)</li> <li>特設人権相談所は、コロナ禍により中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6名の人権擁護委員による随時相談対応(通年)のほか、特設人権相談所の開設</li> </ul>
3	5	ハラスメント防止のための啓発	商工労働観光課 企画課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働状況実態調査時の啓発及び調査実施</li> <li>労働状況実態調査報告、各種説明会の実施(商工労働観光課)</li> <li>パネル展の実施(企画課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パネル展の実施(企画課)</li> <li>コロナウイルス感染拡大の影響により説明会を中止(商工労働観光課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報士別を活用した周知・啓発(企画課)</li> <li>労働状況実態調査時の啓発及び調査実施(商工労働観光課)</li> </ul>

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
②暴力の根絶に向けた取り組み								
4	6	女性に対する暴力や性犯罪の防止に向けた啓発	自治環境課 地域包括ケア推進課 こども子育て 応援課 企画課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙への啓発記事の掲載 (自治環境課)</li> <li>・広報紙や各種パンフレット、街頭での啓発等 (こども・子育て応援課)</li> <li>・「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の庁内電子情報掲示板等を活用した啓発</li> <li>・新聞広告掲載 (地域包括ケア推進課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の庁内電子情報掲示板の活用や公共施設でのポスター掲示、新聞広告による啓発(地域包括ケア推進課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の庁内電子情報掲示板の活用や公共施設でのポスター掲示による啓発 (地域包括ケア推進課)</li> </ul>
			自治環境課 地域住民課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯協会や自治会など、地域との連携による安全安心な生活環境整備に努める (自治環境課・地域住民課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯協会や自治会など、地域との連携による「地域の目と声をください運動」を推進し、安全安心な生活環境整備に努めた (自治環境課・地域住民課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯協会や自治会など、地域との連携による安全安心な生活環境整備に努める (自治環境課・地域住民課)</li> </ul>
			社会教育課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「指導センターだより」の発行、配付 (年2回)</li> <li>・有害図書、青少年健全育成条例の点検調査 (年2回実施予定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏・冬の長期休業前に配付</li> <li>・市内書店 (3店舗)、コンビニエンスストア (6店舗)、カラオケボックス (2店舗) の点検調査を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「指導センターだより」の発行、配付 (年2回)</li> <li>・市内書店、コンビニエンスストアの有害図書、カラオケボックスの点検調査 (年2回実施予定)</li> </ul>

### 第3期土別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
5	7	児童・高齢者・ 障がい者等への 虐待防止に向け た啓発	こども・子育て 応援課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待防止に向けた啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>11月の児童虐待防止月間にあわせ児童福祉施設等にポスター、啓発用ポケットティッシュ、オレンジリボンを配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>11月の児童虐待防止月間にあわせ児童福祉施設等にポスター、啓発用ポケットティッシュ、オレンジリボンを配布する。</li> </ul>
						<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭児童相談員を中心とした相談支援体制の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭児童相談員を2人配置し児童虐待に関する相談、支援を実施(相談処理件数94件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭児童相談員を2人配置し児童虐待に関する相談、支援を行う。</li> </ul>
			保健福祉セン ター	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連携に基づく各保健事業を通じた育児支援の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦健康相談・マタニティスクール・新生児訪問や乳幼児健診などの保健事業を通じた育児支援を関係機関と連携し実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携し、各保健事業を通じた育児支援を実施する</li> </ul>
			地域包括ケア推 進課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページでの周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページ、高齢者福祉ガイドブックでの周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページ、高齢者福祉ガイドブック、庁内電子情報掲示板での周知</li> </ul>
			福祉課	新規	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページにおいて周知を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページにおいて周知を図った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページにおいて周知を図る</li> </ul>

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
6	8	相談窓口の周知 や相談・支援体 制の充実	地域包括ケア推 進課 商工労働観光課 企画課	継続	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページに相談窓口一覧を掲載</li> <li>・公共施設の女性用及び多目的トイレにDVカードを配置</li> <li>・児童幼児施設にDVカード配布 (地域包括ケア推進課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページに相談窓口一覧を掲載</li> <li>・公共施設の女性用及び多目的トイレにDVカードを配置</li> <li>・児童幼児施設にDVカード配布</li> <li>・市内商業施設、医療機関等に相談窓口記入したティッシュ配置 (地域包括ケア推進課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページ、広報にDV相談窓口一覧を掲載</li> <li>・公共施設の女性用及び多目的トイレにDVカードを配置</li> <li>・児童幼児施設にDVカード配置</li> <li>・市内商業施設、医療機関等にDV相談窓口記入したティッシュ配置</li> <li>・市ホームページ、高齢者福祉ガイドブック、庁内電子情報掲示板、広報で高齢者虐待相談窓口を掲載 (地域包括ケア推進課)</li> </ul>
						<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待の支援体制の充実(介護保険課と協同)</li> <li>・DV等の相談への適宜対応</li> <li>・担当課及び庁内連絡・相談体制の確立、関係機関との連携による支援の実施(地域包括ケア推進課)</li> <li>・商工労働観光課での相談対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待の支援体制の充実(介護保険課と協同)</li> <li>・DV等の相談への適宜対応</li> <li>・担当課及び庁内連絡・相談体制の確立、関係機関との連携による支援の実施 (地域包括ケア推進課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待の迅速な支援対応(介護保険課と協同)</li> <li>・DV等の相談への適宜対応</li> <li>・担当課及び庁内連絡・相談体制の確立、関係機関との連携による支援の実施 (地域包括ケア推進課)</li> <li>・商工労働観光課での相談対応(商工労働観光課)</li> </ul>

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
(2) 男女共同参画社会の理解促進								
<数値目標> 「男女共同参画社会」の用語の認知度 現状：- 目標：70% (令和7(2025)年)								
①男女共同参画についての啓発・学習活動の推進								
7	9	広報やホームページ等による啓発活動	企画課 商工労働観光課	継続	継続	・情報誌形式による啓発 (HP等活用)	・市HPによる情報提供	・情報誌形式による啓発 (HP等活用)
			社会教育課 中央公民館	継続	継続	・男女平等に配慮した生涯学習活動 の推進、青年女性の学習機会の充 実及び推進	・新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため、「士別まちづくり塾(第 7期)」中止。 (中央公民館)	・士別まちづくり塾の開催(社会教 育課)
			企画課 自治環境課	継続	継続	・広報紙等による情報提供	・広報しべつに男女共同参画に関す る記事を8回掲載	・広報紙等による情報提供

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
8	10	セミナー・講演 会等の開催	企画課	継続	継続	・男女共同参画週間の啓発等、男女 共同参画に関する記事を掲載 ・パネル展の実施	る記事を8回掲載したほか、パネル 展デジタルサイネージを活用した周 知を実施した	・男女共同参画週間の啓発等、男女 共同参画に関する記事を掲載(8回 予定)、パネル展の実施
			各公民館	継続	継続	・公民館講座等の開催(中央公民館) ・公民館講座等の開催(上士別) ・公民館講座等の開催(多寄) ・公民館講座等の開催(温根別) ・公民館講座等の開催(朝日)	・公民館講座 1件15人(中央公民 館) ・公民館講座等の開催 4件延14名 (上士別) ・多寄公民館後援事業 ・子ども会夏休みラジオ体操会 25 名参加 ・4地区館合同公民館講座 1件1名 参加 ※公民館主催事業4事業、共催事業 1事業、後援事業7事業が中止(多 寄) 公民館事業・教室 5件延37名(温 根別) ・あさひクラブ(60歳以上対象)9事業 (うち6事業中止) 延べ参加人数11人 ・公民館講座等17事業(うち3件中止) 延べ参加人数317人(朝日)	・公民館講座の開催(中央公民館) ・公民館講座等の開催(上士別) ・公民館講座等の開催(多寄) ・公民館講座等の開催(温根別) ・公民館講座等の開催(朝日)



### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
②男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実								
9	11	学校における子どもに対する人権・平等・性教育の推進	学校教育課	継続	継続	・人権尊重と男女平等意識の浸透を図るための授業や学習活動の充実	・小学校では道徳の時間(35時間)に、信頼・友情・男女の協力などについて学習した 中学校では道徳の時間(35時間)に加え、社会科(1・2年生105時間、3年生140時間)でも、命の尊重・男女理解などについて学習した	・人権尊重と男女平等意識の浸透を図るための授業や学習活動の充実
			学校教育課	継続	継続	・人権尊重と互いの性や健康を尊ぶ視点に立った性教育の実施	・保健体育の時間などに学習した	・人権尊重と互いの性や健康を尊ぶ視点に立った性教育の実施
						・学校内での教職員の連携の取れた性と健康相談体制の確立	・適宜、相談対応した	・学校内での教職員の連携の取れた性と健康相談体制の確立
10	12	広報等による家庭への男女共同の意識啓発	中央公民館	継続	継続	・家庭教育つうしんの発行 年6回	・家庭教育つうしんの発行 年6回	・家庭教育つうしんの発行 年6回 (社会教育課)

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
2. 男女の自立を支援する環境づくり								
<数値目標> 男性も家事や子育てに積極的に関わり、ワーク・ライフ・バランスを図るべきであると思う人の割合 現状：80.6%（平成29（2017）年） 目標：90%（令和7（2025）年）								
(1) ワーク・ライフ・バランスの推進								
①家庭生活への男女共同参画の推進								
11	15	男女の育児や介護・家事など相互協力の推進	企画課	継続	継続	・子育て世代の積極的参加を促すため、事業・講座等の託児サービスの充実	・託児サービス申込み件数：17件（うち4件キャンセル） 利用金額：30,000円 利用こども人数：39人	・子育て世代の積極的参加を促すため、事業・講座等の託児サービスの充実
②子育て・介護等の支援の充実								
12	17	子育て施設・サービス支援の充実	保育推進課	継続	継続	・育児講座の開催 ・マタニティDAYの開催 ・赤ちゃんDAYの開催	・ミニ講座 20回 延88人 ・マタニティDAY 11回 延29人 ・赤ちゃんDAY 9回 延116人	・専任保健士、保育士によるミニ講話 ・マタニティDAY ・赤ちゃんDAY
13	19	相談窓口の周知	保育推進課	継続	継続	・子育て支援センターの相談体制の充実や育児相談の実施	・育児相談 299件	・子育て支援センターの相談体制の充実 や育児相談の実施
			保育推進課	継続	継続	・訪問型育児相談の実施	・訪問型育児相談 46件	・訪問型育児相談の実施

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3 (2021) 年度計画	令和3 (2021) 年度実績	令和4 (2022) 年度計画
3. 男女共同参画の社会づくり								
<数値目標>								
○審議会・委員会等への女性の登用率(充て職除く) 現状: 48.5% (平成29 (2017) 年) 目標: 50% (令和7 (2025) 年)								
○市の女性管理職の割合 現状: 20.6% (平成29 (2017) 年) 目標: 25% (令和7 (2025) 年)								
(1) 政策や方針決定過程での女性の参画の推進								
①審議会・委員会などにおける女性登用の促進								
14	41	審議会・委員会等への積極的な女性用等の継続	総務課 各公民館	継続	継続	・各種審議会、委員会の委員公募の継続と積極的な女性の登用、公表	・中央公民館運営審議会(委員10名うち女性5人) ・上士別公民館運営審議会委員8名のうち女性2名 公募枠は1名(男性) ・多寄公民館運営審議会委員8名のうち女性3名(公募枠は女性1名) ・温根別公民館運営審議会委員8名のうち女性4名(公募委員1名含む) ・朝日公民館運営審議会委員8名のうち女性3名(公募委員1名含む)	・各種審議会、委員会の委員公募の継続と積極的な女性の登用、公表(各公民館・総務課)
②事業所や団体における女性の役職等への登用促進								
15	44	企業・事業所等に対する情報提供や啓発の推進	商工労働観光課	継続	継続	・HPなどによる啓発	・労働状況実態調査票内の設問で啓発及び状況調査	・HPなどによる啓発
16	45	市職員の女性管理職等の登用促進	総務課	継続	継続	・特定事業主行動計画の推進と男女共同参画の視点に立った人事配置等の実施 (4/1現在女性管理職(医療職除く)20名 21.1%)	・特定事業主行動計画の推進と男女共同参画の視点に立った人事配置等の実施 (4/1現在女性管理職(医療職除く)20名 21.1%)	・特定事業主行動計画の推進と男女共同参画の視点に立った人事配置等の実施 (4/1現在女性管理職(医療職除く)17名 17.5%)

### 第3期士別市男女共同参画行動計画 実施計画・実績 (重点目標抜粋)

重点 番号	事業 コード	事業名	担当課 (前年回答課)	行動計画 への掲載	事業の 継続	令和3(2021)年度計画	令和3(2021)年度実績	令和4(2022)年度計画
③女性の社会参画促進に向けた啓発活動と男性の理解								
17	47	セミナー等による理解促進機会の提供	総務課 企画課	新規	新規	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用職員研修での講話(総務課)</li> <li>・男女共同参画週間の啓発等、男女共同参画に関する記事掲載、パネル展の実施(企画課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規採用職員研修での講話を実施(総務課)</li> <li>・広報しべつに男女共同参画に関する記事を8回掲載したほか、デジタルサイネージを活用した周知を実施した(企画課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月23日から6月29日の男女共同参画週間の啓発等、パネル展の実施(企画課)</li> <li>・職員研修の実施(総務課)</li> </ul>

○士別市人づくり・まちづくり推進協議会条例

平成17年9月1日

条例第17号

改正 平成23年3月18日条例第12号

(設置)

第1条 士別市の生涯学習の総合的かつ効果的な環境や条件等整備を図ることにより、生きがいと住みよいまちづくりを推進することを目的に、士別市人づくり・まちづくり推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 協議会は、士別市人づくり・まちづくり推進計画の策定及び推進に関し、必要な事項を調査・研究する。

2 協議会は、士別市男女共同参画計画に関する事項その他男女共同参画の推進に関し必要な事項を調査・審議する。

(組織)

第3条 協議会の委員は、10人以内をもって組織する。ただし、必要ある場合は特別委員を置くことができる。

2 委員は、市長が委嘱する。

3 委員の任期は、2年とし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第4条 協議会に、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選とする。

3 委員長は、協議会を代表し議事その他の会務を処理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会は、必要に応じて委員長が召集する。

(委任)

第6条 この条例に定めるほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成17年9月1日から施行する。ただし、平成17年度において委嘱された委員の任期にあつては、第3条第3項の規定にかかわらず、平成19年3月31日までとする。

附 則（平成23年3月18日条例第12号）

この条例は、平成23年4月1日から施行する。